

8月

会議室2月分の抽選、1月分まで随時予約。活動エリア11月分まで随時予約。

月	火	水	木	金	土	日
				1 市民活動相談 (予約制) 10:00～12:00	2 アクティブサロン (おだわられもんラボ) 10:00～14:00	3 FMおだわら アクティブサロン 10:00～14:00
		会議室抽選申し込み(2月分)		8	9 おもちゃ病院 10:00～11:30	10 FMおだわら
4 休館日	5	6	7			
11	12	13	14	15	16	17 FMおだわら
18	19	20	21 会議室抽選日	22	23 シティモ スマイルステージ サマーフェスティバル 11:00～15:00	24 FMおだわら
25	26	27	28	29	30	31 FMおだわら

9月

会議室3月分の抽選、2月分まで随時予約。活動エリア12月分まで随時予約。

月	火	水	木	金	土	日
1 休館日	2	3	4	5 市民活動相談 (予約制) 10:00～12:00	6 アクティブサロン (西さがみ鉄模クラブ) 10:00～17:00	7 FMおだわら アクティブサロン 10:00～17:00
8	9	10	11	12	13 おもちゃ病院 10:00～11:30	14 FMおだわら
15	16	17	18	19	20	21 FMおだわら 会議室抽選日
22	23	24	25	26	27	28 FMおだわら
29	30					

※掲載物・発行物の内容、文章、画像等の無断転載及び無断転用は固く禁じます。利用や引用をご検討の際は、UMECOまでお問い合わせください。

おだわら市民交流センターUMECO

〒250-0011小田原市栄町1-1-27

TEL 0465-24-6611

FAX 0465-24-6633

HP <https://umeco.info/>

Facebook <https://www.facebook.com/umeco.odawara/>

Mail odawara@umeco.info



情報紙「UMECOだより」No.59

発行：おだわら市民交流センターUMECO

発行日：2025年8月1日

編集：小田原市事業協会・市民活動を支える会共同事業体

おだわら市民交流センターUMECOは、小田原市事業協会・市民活動を支える会共同事業体が、小田原市の指定管理者として、管理運営を行っています。

UMECOだより

2025年
8・9月

No.59

「UMECO」という愛称は、小田原動物園で多くの方に長く愛された象の「ウメ子」のように、多くの方に親しまれ、足を運んでもらえるような施設になって欲しいという願いを込めています。あなた(U)と私(ME)が、あなたらしく私らしく、夢を描くこと、そして皆が、Communication、Collaboration、COordinationにより、つながる場を実現することを目指します。

暑い夏、UMECOに行ってみようかな



年々暑さが厳しくなる夏。UMECOに足を運んでみませんか。「この暑さをどう乗り切ろうか」と考えている方におすすめです。

UMECOでは毎月第一土曜日、日曜日に参加型アクティビティー(アクティブサロン)を実施、館内入口や中央スペースでは市民活動団体による展示を随時行っています。また、市民活動団体の活動のチラシなども多く配架していますので、参加してみたい、行ってみたい、観てみたいが見つかるかもしれません。

※UMECOは、小田原市指定のクーリングシェルターです。交流エリアで休憩できます。

また、ウォーターサーバーも設置しています。マイボトルをご持参のうえ、ご利用ください。

魅力的な 第二の人生を 考える企画

～地域の方へ元気をお届け

自分も元気で健康に～

市民活動を通じて、
いきいきと楽しく
毎日を過ごしている
方々に、お話を
うかがいました。



代表 古谷 敏幸さん

小田原マジシャンズクラブ（1975年設立）
マジックを愛する仲間が小田原市内はもちろん、南足柄、開成町の幼稚園、保育園、保育センター、敬老会、地域の祭りなどにボランティア活動を行い、地域の人達とふれあいを深めると共に、マジックを楽しんでいただいております。



代表 高橋 明さん

レレ・アロハ（2011年設立）
メンバーは子育て等が終わって、これからの人生を考えた時、楽器が弾けたら楽しいだろうと考え、手近にあるウクレレをはじめた人達ばかりです。定例練習会が月3回、地域の催し物や施設、老人会、保育園などでの演奏活動を年10回程度行っています。認知症予防と地域に貢献できると好評です。



小田原レディースフルートアンサンブル （オルフェ）（1988年設立）

女性ばかりのフルートアンサンブルです。初心者でも1年もすればアンサンブルに参加できます。練習は週1回の個人レッスンです。演奏する機会もたくさんあり、たのしいですよ。練習場は風祭サロン・ド・オルフェです。



代表 佐藤 るみ子さん



劇団摩訶不思議（1992年設立）

地域のイベントやケアセンター、小学校などに演奏しに行っています。「明るく、楽しく、元気よく」をモットーに、音楽で元気を届ける活動をしています。呼んでください、私たち。どこでも行きます、私たち。よろしくお願いします！



代表 奥津 慎一さん

UMECO：活動を始めたきっかけを教えてください。

古谷：大学時代にマジックをやっていた関係で、当時小田原になかった奇術クラブを仲間3～4人で立ち上げました。居酒屋でマジックを披露したら「自分もやりたい!」と言う人がいたりして、メンバーが増えていった。今は15人くらい。今年で設立50年です。85歳になるけど、練習は休んだことがないね。

佐藤：30代のころ、近所の方に声をかけて、フルート初心者ばかり4～5人にレッスンを始めました。始めた時に「1年後にはコンサートをやろう!」と目標を決めたんです。「上手い下手は問題外! 1年でコンサート」と事前に新聞記事にさせていただき、おかげで会場は満員になりました。フルートを持っている人って意外と多くて、今は15人でやっています。

奥津：僕はまだまだひよっこだな。中央公民館の生涯学習連続講座で演劇を勉強した仲間たちと芝居を始めたんだけど、方向性の違いで分かれていって、今は音楽メインで「劇団摩訶不思議」をやっています。夏休みに暇してた子ども達に、ボランティアでギターやボーカルを教えて、その子たちと「リトルスターズ」ってグループをやってたんだけど、子ども達が中高生になってやめていっちゃって、「じゃあ、教える側の大人でやるか」となったら、今度はそれが楽しくなっちゃったんだよね。

高橋：昔から音楽が好きで、合唱やったり楽器やったりしてたんだけど、50歳頃、当時流行ってたおやじバンドをはじめました。定年後、ウクレレを教えたいと思って、「やりたい人いる?」と声をかけたら、予想外に大勢の人が手を挙げてくれてね。もうすぐ結成15周年。みんな楽しくて、やめられない。今はメンバーの最高齢は87歳ですよ。

奥津：楽器とかマジックとか、脳活になるよね。

古谷：そうそう、認知症予防になる。

佐藤：フルートは指先使って、腹筋使って、頭使って。呼吸や舌の動きも大事。嚥下機能低下予防にもなりますよ。

高橋：ウクレレは伴奏がなくても、自分で全部できるのがいいんです。リズム弾きながら歌うのはなかなか難しく、脳トレになりますよ。継続してやっていると、70歳、80歳になっても声は出ます。仲間がいて楽しくやるのがいいんですよ。

佐藤：気持ちに張りが出ますよね。足が悪くても、病気をしても、演奏の時は、ドレスを着て気持ちが上がってシャキッとしますよ。

古谷：オルフェさんは女性だけなの?

佐藤：はい。女性だけにこだわってます。女性だけの方がいろいろ揉めないんですよ(笑)。フルート演奏だけじゃなくて、いろいろなイベントやったりして楽しんでいます。マーチングとか、陶芸教室とか、フルート工場見学とか。演奏だけだったらこれまで続かなかったかも。

高橋：女性のパワーはすごいよね。うちは今は6割が女性。

古谷：うちは最初は男性ばかりだったんだけど、女性が入るようになって賑やかになったよ。みんな元気になって、例会も休まなくなった(笑)。

UMECO：地域の施設などに訪問して、嬉しいと感じたことなどをお聞かせください。

奥津：老人ホームに演奏に行くと、泣いてくれることがあるよね。車イスだった人が、「次に来た時には一緒に踊りたいから」って頑張ってリハビリして立てるようになったり。

佐藤：古い曲を演奏すると、涙ぐんでくれます。帰る時に握手してくれたりね。一緒に歌ってもらって、皆さんいい声で歌ってくれるのよ。

高橋：フラダンスのグループと一緒に訪問することも

あるけど、施設の皆さんも踊り始めるよね。

奥津：放課後児童クラブにもよく行くけど、今の子ども達は大人みたいな曲をよく知ってて、盛り上がるよ。

古谷：子ども達にも喜ばれるよね。楽しい話をしてからマジックを始めるんだけど、コミュニケーションが大切だね。

UMECO：会員の募集はしていますか?

古谷：ポスター作ってメンバー募集をしています。年齢問わず、初心者でもOK。最近は小学1年生の男の子も来ていますよ。

佐藤：70歳を過ぎて入った方もいます。今からでも、初心者でも。高齢者大歓迎です。

古谷：仕事を辞める時期が、今は遅くなっているからね。70歳くらいまで仕事してる人が多いよね。うちには93歳のメンバーがいますよ。

高橋：何かやって頑張っている人は若々しいですよ。

古谷：趣味を持つことによって人との関わりが広がる。生活や人生が豊かになります。

UMECO：皆さん、素敵なお話をお聞かせいただきありがとうございました。

私たちは **市民活動** を応援しています

いずせんめしや や お き
一膳飯屋 八起
おだわら市民交流センターUMECO隣
0465-20-3406
11:00～22:30(定休日曜日)
★お食事から宴会までご予算ご相談ください

前田商店
小田原
おひもの
小田原市早川2-4-3
0465-23-4741

minaka
ミナカ小田原
〒250-0011 神奈川県小田原市栄町1-1-15
ショップ、施設の詳しい情報はこちら!
【<https://www.minaka-odawara.jp/>】

一般タクシー・観光タクシー・介護福祉タクシー
0120-22-4155
24時間営業
報徳・太陽ハイヤー
小田原市浜町 1-6-8

Flower
花ふじ
0465-32-1087
<http://www.f-hanafuji.com>
小田原市多古 329

LUSCA
ラスカ小田原
〒250-0011 小田原市栄町1-1-9
TEL 0465-24-7111
<https://www.jryscc.co.jp/lusca/odawara/>

令和6年度 小田原市市民活動・協働応援制度補助金交付事業報告会

6月21日(土)に、令和6年度に市民活動・協働応援制度補助金を交付した11事業について、それぞれの実施団体が活動報告を行いました。当日は、一般参加者も含め、会場に28名、オンラインで2名の方が参加し、事業の報告に関心を持って聞いていました。

また、UMECOが行った各事業への視察内容をそれぞれパネルにまとめた企画展も行いました(6月18日～30日)。

令和7年度は9件の事業が決定しています。また、令和8年度の補助金交付事業の募集は11月から始まる予定です。



活動されている市民活動団体の方々だけではなく、これから市民活動を始めてみたいという方々もぜひご検討ください。



市民活動入門出前講座 @ 旭丘高校&相洋高校

7月8日(火)に、市民活動入門出前講座を実施しました。午前中は旭丘高校、午後は相洋高校にうかがい、「『やってみたい』が誰かの笑顔になる」と題して「市民活動について」「活動団体の紹介」「夏休みボランティア体験学習の紹介」などをお話ししました。今回は、右記の4つの市民活動団体にご協力をいただき、団体の活動への思いをお話ししていただきました。

「日本語教室いろはの会」(分野：国際協力)
「外郎売の口上研究会」(分野：学術・文化・芸術)
「めだかサポーターの会」(分野：環境の保全)
「一般社団法人MilkyWay」(分野：保健・医療・福祉)

これをきっかけとして、多くの若者が市民活動やボランティアに関心を持ち、一歩踏み出してくれることを期待しています。

UMECOでは中学、高校、大学等を対象に、種々のテーマで出前講座(UMECOで実施も可)を行っています。ご興味のある学校や団体は、ぜひUMECOまでご連絡ください。



Vol.3

2025年度連載こらむ

西さがみ文芸愛好会
代表 戸田 博史

エッセイ陽炎座③

文芸エンジョイ派

幼い頃に読んだ絵本で衝撃的だったのは『ちびくろサンボ』だ。4匹の虎が樹のまわりをぐるぐる回ってバターになってしまう痛快話。母に聞くと、幼い私は何回も「バター！」と叫び、笑い転げていたという。これは私が人生で初めて出会った《シュールレアリスム》だ。
やっぱり幼い頃に、童謡の『やぎさんゆうびん』(作詞：まどみちお、作曲：團伊玖磨)を、よく歌った。白やぎさんからの手紙を食べちゃった黒やぎさんは、白やぎさんへ手紙を書く。白やぎさんも食べちゃって、また手紙を書く。これがエンドレスに続く。これは私が人生で初めて出会った《不条理》だ。
これらが私の文学の目覚めだった。幼くして《シュールレアリスム》と《不条理》を知った私は無敵だった。ガンガンと文学少年になっていった。

それから、何十年――。
この頃、私は「趣味は文芸です」と公言している。絵画とか合唱が趣味と言う人は多いけど、文芸が趣味と言う人は珍しい。
本を読むのは楽しい。それを語り合うのは楽しい。文を書くのはもっと楽しい。それを見てもらうのもすごく楽しい！ 私とその仲間が《文芸エンジョイ派》なのだ。
今でも、私の心の中のフィールドには、虎が走り、やぎさんが手紙を食べている。注文の多い料理店があったり、人魚の棲む岩礁があったりして、夜空を見上げると銀河鉄道が走っている。その世界と往き来しながら、私は文芸を楽しんでいる。



「真夏の逃避行」ETHU

UMECO登録の市民活動団体の皆さまへ



★第10回UMECO祭り参加団体大募集！

第10回UMECO祭りへの参加団体を募集します。日頃の市民活動の成果を多くの皆さんにPRする絶好の機会です。他団体や市民の方との交流を深めて、活動の輪をさらに広げましょう。

作品の展示やパフォーマンス、体験講座や物品販売、ポスター展示など、いろいろなスタイルでご参加いただけます。記念すべき第10回のUMECO祭りを、みんなで一緒に盛り上げましょう！

今年のテーマは「UMECO祭り 10年分のありがとう、そしてこれからも」

開催日時：11月30日(日)10：00～15：00

申込締切：8月31日(日)

申込方法：申込書にご記入の上、窓口・メール・FAXのいずれかで提出
(申込書はUMECOホームページからダウンロードもできます。)

参加方法：①展示 ②物品販売 ③体験・講座
④パフォーマンス ⑤団体紹介ポスター
(重複しての参加も可能です)

参加団体全体説明会

日時：10月10日(金)18：30～20：30

場所：UMECO会議室1・2・3

準備会

日時：11月29日(土)9：00～14：00

※参加団体は、説明会および準備会への出席が必須です。

★夏休みボランティア体験学習 受入れ団体の皆さま

受入れ団体の皆さま、体験学習の受入れにご協力いただきありがとうございます。

アンケートおよび「まごころカード」申請書類は、体験学習終了後1週間以内にご提出いただきますよう、ご協力をお願いします。



★UMECOホームページに団体の情報を掲載できます

「ボランティア募集」「会員募集」「イベント・講座のお知らせ」などの情報が掲載できます。ぜひご活用ください。

【投稿の仕方】
UMECOホームページの「情報の投稿・修正」をクリック
↓
団体のIDとパスワードを入力して、記事投稿画面に入る
↓
「新規登録」をクリックし、情報を入力する
↓
UMECOの承認を経て記事掲載

★「つながるひろば」掲載情報募集

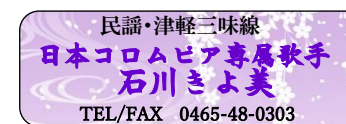
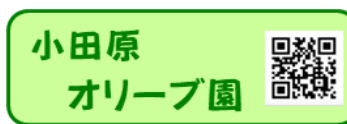
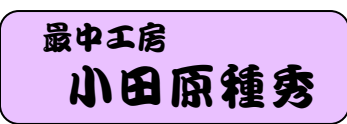
「イベントや講座のお知らせをしたい」
「お手伝いをしてくれるボランティアを募りたい」
「一緒に活動する仲間を募集したい」など、

UMECOだより内ページ「つながるひろば」を活用して団体の情報を発信しませんか。

詳細は、UMECOホームページをご覧ください。掲載についてのお問合せはUMECO窓口まで。

※次号UMECOだより10・11月号では、
10月10日(金)～12月中旬に開催
されるイベントやボランティア情報を募集します。
原稿締切：9月10日(水)

私たちは市民活動を応援しています



イベント情報

★ここいくサロン ～がん患者・経験者のための交流サロン～

団体名：ピンクリボンぷらすODAWARA
女性のがんを考える会
日 時：①8月5日(火)10:00～12:00
※毎月第1火曜日
②8月23日(土)15:00～19:00(18:30受付終了)
※毎月第4土曜日
場 所：①小田原箱根検診クリニック お城ラウンジ
②潤生園 在宅介護総合センター れんげの里
内 容：がんの治療をされている方、がんを経験された方
とのご家族の方がホッと一息つける交流の場
参加費：無料
問合せ：090-9417-6908(前川)

★映像ワークショップ

団体名：おだわら児童館連合
日 時：8月21日(木)10:00～16:00
場 所：おだわら市民交流センターUMECO 会議室4
内 容：小田原の町を撮って、編集までを体験。完成
した作品は神奈川県映像祭に出品します。
参加費：500円
申込み：8月16日(土)までに下記ホームページから予約
問合せ：https://www.odawarajidoukan05.com/

★障害のある子の「親なきあと」ミニセミナー

団体名：障害のある子の「親なきあと」相談室小田原
日 時：①9月12日(金)10:30～11:45
②10月10日(金)10:30～11:45
場 所：おだわら市民交流センターUMECO 会議室5
(※ZOOM参加もできます)
内 容：①相続と遺言について
②成年後見制度を学ぶ～相続を見据えて～
講 師：①守屋智義(司法書士)
②中條尚(行政書士)
参加費：各回500円(資料代)
人 数：各回先着10名
問合せ：0465-46-6800(※平日10:00～16:00)
(障害のある子の「親なきあと」相談室小田原)

★手話言語の国際デー デフリンピック応援イベント in小田原

団体名：小田原市聴覚言語障害福祉会
日 時：9月23日(火・祝)10:00～16:00
場 所：おだわら市民交流センターUMECO
内 容：午前「手話」体験会・「要約筆記」体験会
午後「デフアスリート講演会」
(デフ陸上金メダリスト 山田真樹氏)
参加費：無料(講演会のみ事前申し込みが必要)
問合せ：FAX 0465-20-3883
odawara.deaf@gmail.com

★3回連続講座 逆転の教育

団体名：特定非営利活動法人 くだかけ会
日 時：① 9月27日(土)10:00～12:00
②10月25日(土)10:00～12:00
③11月22日(土)10:00～12:00
場 所：おだわら市民交流センターUMECO 会議室7
内 容：①「自分」を活かす
②こころの目
③意味の教育～人と生きる力～
参加費：各回1000円
問合せ：0465-74-4700(※平日10:00～17:00)
(NPO法人 くだかけ会)
kudakake@dance.ocn.ne.jp
http://www.kudakake.sakura.ne.jp

会員募集

★高齢社会の問題を一緒に考える方を募集

団体名：高齢社会をよくする女性の会あしがら
内 容：すべての人が人間らしく老いを迎え、そして
自分らしく生きていくことが出来るようにする
ため、高齢社会に関わる問題の学習や調査、
また、講座や講演会などを開催しています。
日 時：毎月第2木曜日10:00～12:00(運営委員会)
随時、学習会等
場 所：おだわら市民交流センターUMECO
会 費：年7,500円(本部発行会報代含む)
問合せ：090-5782-3954(原田)
090-1798-3608(神野)
comarico.0039@i.softbank.jp

私たちは市民活動を応援しています

居酒屋 潮茗丸
USHIWAKAMARU
小田原市栄町1-4-4 Nakaniwaビル2F
TEL: 0465-22-8855 定休日: 火曜日
営業時間 11:30～23:00(UMECOより徒歩1分)

▲「北条五代」を大河ドラマに！
NPO法人小田原ガイド協会

新規会員募集中！
書道指導者育成協会
堀 千恵子 090-6789-2390

家族葬から大型葬まで／ご法事も対応
湘和会堂小田原
家族葬式場を新設
ご安置専用個室を完備
小田原駅東口より徒歩2分
小田原市栄町1-6-10 年中無休
365日24時間
いつでも対応 ☎0120-24-8130

UMECO イベントのお知らせ

*イベントの延期・中止もございます。詳しくは、
UMECOまでお問い合わせください。
(この予定は7月20日現在)

★企業とのネットワーク 「シティモスマイルステージ サマーフェスティバル」★

フレスポ小田原シティーモール様とUMECO
の協働によるイベントです。市民活動団体が、
踊りや演奏など、日頃の成果を発表します。

とき：8月23日(土)11:00～15:00
場所：フレスポ小田原シティーモール南館
1Fエントランス(マクドナルド前)



★アクティブサロン★ 【場所 UMECO活動エリア】

★熱くない！玉ネギ染めをしよう

共催：おだわられもんラボ

茶色い皮の煮汁で巾着袋を染めてみよう！
熱湯を使わないので、お子さんでも安全に体験が
できます。

と き：8月2日(土)・3日(日)10:00～14:00
参加費：800円(材料費)
定 員：各日10人(予約不要)
持ち物：ドライヤーがある方はご持参ください。
汚れてもいい服装でお越しください。

★鉄道模型運転会

共催：西さがみ鉄模クラブ

鉄道模型の運転が体験できます。
運転会で走行する車両はすべてNゲージです。
模型車両の持ち込みも歓迎です。

と き：9月6日(土)・7日(日)10:00～17:00
参加費：無料

★にこにこ太極拳を楽しもう

共催：にこにこ太極拳

ゆっくりした動きで体を内側から改善させます。
ぜひ体験してみてください。

と き：10月4日(土)・5日(日)
各日10:30～11:30、12:30～13:30
参加費：無料
定 員：各15人
持ち物：なし。手ぶらでどうぞ。

6・7月のアクティブサロン

報告



梅の会



初めてのソーブカービング

★UMECO企画展★

【場所 多目的コーナー】

★家庭倫理の会小田原活動紹介

共催：家庭倫理の会小田原

会の活動紹介と、イベントのお知らせ

期間：8月3日(日)～15日(金)
※8月7日(木)は短歌と書道の体験教室を活動エ
リアにて10:00～15:00で実施。手ぶらで参加し
てください。

★バリアフリー絵画展

共催：風の会

会員の絵画や写真などの作品を展示します。

期間：8月17日(日)12:00～23日(土)16:00

★明治・大正・昭和初期の小田原

一片岡永左衛門が生きた時代一

共催：小田原史談会

7月に発行した「片岡日記 明治編」の紹介と、
片岡永左衛門の業績を展示します。

期間：8月25日(月)～31日(日)18:00

★現代美術展

「小田原ビエンナーレ2025」一指標Ⅱ一

共催：小田原ビエンナーレ実行委員会

版画、美術雑誌、画集等により、1960,70,80年代
の現代美術を振り返る展示

期間：9月3日(水)～9月15日(月・祝)15:00

★甲骨文字書道コンクール作品展

共催：書道指導者育成協会

甲骨文字書道コンクール作品、中国安陽市からの甲
骨文字パネルを展示します。漢字の魅力を伝えます。

期間：9月16日(火)13:00
～10月3日(金)17:00

【場所 ホワイエ】

★国府津地区・湯河原地区 支援学級中学生書道展

共催：小田原湯河原地区支援級中学生
教育研究会(橙碧の会)

支援学級中学生の書道作品を展示します。

期間：8月2日(土)15:00～12日(火)16:00